

こみゆにてい 戸隠

戸隠地区住民自治協議会広報 第23号

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 新井 利睦

【平成26年10月発行】

委員会活動報告

環境美化委員会

草刈やろうよ！隊 公共施設の草刈り 児童生徒が参加

9月28日（日）午前6時30分から、戸隠地区の公共運動施設の草刈りは、毎年春秋2回行なわれています。秋の草刈りは、戸隠地区市民運動会の前に行なわれました。

戸隠運動場に102人、柵運動場と戸隠体育館敷地に16人の計118人が参加し、生い茂った草がきれいに刈り払われました。

戸隠運動場では、小学校の少年野球や中学校のバレー部・野球部に所属する児童生徒36人も参加し刈った草の片付けを担当していただき大きな力となりました。

参加いただいた皆さま、早朝よりご協力ありがとうございました。



草刈り作業中

公民館委員会

平成26年度 成人式

成人式を迎えられたみなさま おめでとうございます

8月15日、戸隠公民館で平成26年度戸隠地区成人式が開催されました。今年度の対象者は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた31人で、22人が出席しました。

式典では、西戸隠公民館長のあいさつや来賓の祝辞などに真剣に聴き入り、新成人を代表して林部克之さんが力強く誓いのことばを述べました。

記念写真の撮影や戸隠保健センターの保健師による講話の後、祝賀会が行なわれ、友達同士の会話も賑やかに、互いにカメラのシャッターを押しあうなど和やかな会でした。



第10回 戸隠地区市民運動会 中止しました

10月13日開催の戸隠地区市民運動会が、台風19号による雨天のため中止されました。次回は、好天に恵まれ賑やかに開催されることを期待します。

種目「運がよけりゃ」の準備→

安全・安心委員会

災害に備えて訓練を重ねましょう

9月7日（日）午前8時30分から「大雨特別警報が発表された」ことを想定して、戸隠地区防災訓練が行なわれました。

本部では、広報、安否や災害情報の収集・記録などの訓練を行ないました。各地区では、住民の避難と安否確認、安否や被害の報告などの訓練に加え、消防団員の指導により土のうの作り方や積み方及び消火栓の取り扱いを学びました。

戸隠農村環境改善センターでは、各区の代表者計30人が、消防鬼無里分署職員の指導により、AED操作・応急手当・応急担架の訓練を行ないました。

長野市赤十字奉仕団戸隠分団では、26人が参加してかまどを使った炊き出し訓練を行ないました。

近年、全国各地で大雨による災害が発生しています。一人ひとりが地区の人員構成や地理に関心を持ち、防災について学び続けましょう。

今一度ご自宅の戸別受信装置の電池等の確認をお願いします。



人権委員会

障害者施設を訪ねて

戸隠地区人権教育指導員 木村幸文

9月18日、人権委員など15人が、障害者の現状を学び障害者と交流することにより、正しい知識と理解を深め地域での人権教育活動に生かすため、3箇所の障害者施設の視察研修を行ないました。

最初に生活介護・就労継続B型施設「ぐーと」にて視察研修を行ないました。この施設は、障害者一人ひとりの個別支援計画書を作りそれぞれの持っている力や希望に合った支援を行ない、食事の提供やお菓子の製造販売活動を通じて、社会的・生活的マナーが身に付けられるよう職員がお手伝いをしています。

次に、社会福祉法人花工房「エコーンファミリー」で視察研修を行ないました。この施設は、生活介護・就労以降支援・就労継続支援B型事業を行なっており「共に生き・共に暮らす」を合言葉として、障害者も地域の中で当たり前のように生活を営むことを応援し障害者により良いサービス提供することを法人の理念としています。地域での製造品・生産品の販売時も障害者が製造・生産した物ということではなく、味の良い物、新鮮な物の生産販売をすることにより、地域から施設に対する理解と信頼を得て、喜ばれているとのことでした。

最後に、長野市障害者福祉施設「ハーモニー桃の郷」で視察研修を行ないました。この施設は、身体的・知的・精神発達等の障害のある人が住みなれた地域において自立して、健康で安定した生活が送られるよう、生活支援・介護支援・社会参加に向けた地域生活支援・相談支援を行なっています。

障害者施設を視察して、どの施設においても入所者はとても明るく朗らかで挨拶も元気にしてくれました。施設では、入所者に地域社会から必要とされている、やればできるということを教え、覚えるまでには時間がかかるが覚えると正確な作業ができ一般社会で働けるため、それを目標に一生懸命作業に取り組んでいる姿が印象に残ります。

障害には、身体障害・知的障害・精神障害等がありますが、いずれの障害も周りから理解されにくいものであることから差別・偏見につながってしまいます。健常者は、彼らが地域の中で当たり前のように暮らしていけるよう彼らから学び、心構えと感性を養い、障害者への理解を深めることが大切ではないかと思いました。



「ハーモニー桃の郷」にて障害当事者と意見交換

生き生き戸隠みんなでトーク 地域の課題をみんなで共有

9月19日（金）午後7時から戸隠農村環境改善センターにおいて、住民130人と加藤市長をはじめ副市長や担当部長等が出席し「生き生き戸隠みんなでトーク」（市民会議）が開催されました。会議では、市に通知した提案議題の討議と当日自由に提案できる自由討議を行ないました。

提案議題（要旨）

1 市道の草刈りについて

高齢化と人口の減少により、市道の草刈りが困難になってきている。集落周辺は住民が協力して行なうので、集落間を市で対応してほしい。

【答】全ての市道を市で実施することは、人員・予算面で困難である。できる限り草刈り作業の継続をお願いしたい。今年度、大型草刈機で5路線約4.9kmを実施した。来年度は、集落間を結ぶ幹線道路について、現地調査の上範囲を相談したい。

2 ソバ栽培農地を再び荒廃地にさせないために

来年度、国の制度変更により交付対象者が限定され、多くの農家は市の補助金だけになり収入が落ちる。このためソバ栽培農家が減少し農地の荒廃が懸念される。

【答】

- ①長野市農業公社等を活用して認定農業者へ農地集積・集約化する。
- ②市独自の補助制度の補助単価などの見直しを図る。

なお、「戸隠そば」のブランドを守り育てるための支援を行なう。

自由討議（要旨）

1 福祉

ア 身体障害者福祉協会戸隠支部の会員加入促進支援と介護資格を持つ人の事業支援を望む。

【答】身体障害者手帳交付手続きのとき、入会案内のパンフレットを渡すことが限度。事業支援は、介助を業務とする職員を配置しておらず困難である。

イ 買い物弱者の増加が懸念される。市の支援策と福祉自動車の運行が可能か伺う。

【答】民間業者が行なっている事業や外出しやすくする方法を周知していく。福祉自動車の運行は、福祉有償輸送運営協議会との協議が必要。まず、地域で必要性和現制度を維持した上での運用を検討してほしい。

ウ 中山間地における福祉自動車の運行はコスト高であり、補助金のアップを望む。

【答】要望を市社協に報告し検討を依頼する。

2 観光

戸隠～新幹線上越妙高駅のバス路線開設を望む

【答】レンタカー乗り捨てという案があり、バス需要との関連を含め検討する。

3 害虫駆除

マイマイガの卵駆除の方法を伺う

【答】ペットボトルを半分にした安価な道具を広報誌で紹介しており、地域ぐるみで一斉駆除をお願いしたい。

4 戸隠での子育てについての提案

青少年委員会が実施した保護者への子育てアンケートの結果、「高校への通学が大変」、「子どもが少人数で、十分な教育が受けられるのか」という負担・危惧・不安があり、人口減の一因と考える。中山間地から高校へ通わせてよかったと思える市の施策や、中山間地の子どもたちが育ちやすい環境づくりを望む。

【答】関係部局にまたがるため、アンケートの内容を教えていただき、改めて回答したい。



お知らせ

平成26年度住民大会

開催日時

11月2日(日)

午前9時30分～午後3時

場所

長野市立戸隠公民館

福祉バザー、舞台発表
展示、ペーパークラフト等
誘い合ってお出かけください

◆◆ みんなのコラム ◆◆

戸隠産ソバが原料の焼酎を味わう

戸隠つちの子会

会の発足は20数年前に中社区の中谷明由さんを中心に飲み仲間が集まり、自然発生的に始まった。戸隠風呂敷を創ってみたい、5～6年前から戸隠在来種(今では貴重な品種)と戸隠産あきたこまちでこだわりのソバ焼酎を作り楽しんでいる。現在11名が活動中、それぞれ仕事は違うが、集まっては飲み楽しむ気の合う仲間だから続くのだろう。

おいしい酒が飲めるのなら草刈りも楽しい(?)、佐久の酒造会社へソバの実を運び、「今年はどうなのかな」と心待ち。その名は玄(くろ)、瓶詰めされた焼酎のラベル貼りも会員が一枚一枚貼っていく。無調整のため毎年同じ味にはならない。その年々の出来を味わう、なんとも贅沢な楽しみであろうか。



平成26年度

やまざと支援事業



道路支障木の伐採

伐採作業中は、徐行をお願いします。



野ねずみ殺そ剤の配布

配布は3月中旬を予定しています。



編集委員募集

広報誌こみゆにてい戸隠の編集委員を募集しています。

お手伝いいただける方は事務局までご連絡ください。

たすけあい事業

「地域助け合い事業」

(市民参加による有償たすけあい活動)

運転手さん大募集!!

「ふれあいとがくし号で玄関先から病院まで送迎してもらい、助かってますよ」と、利用会員さんに言っただけでうれしいです。(協力会員さんのお話)
＜協力会員になるには福祉有償運送者講習の受講が必要です。2日間・無料＞

次回の申込み締切りは2月1日です。

2月28日(講義)、3月7日(実技)に長野市内で講習会があります。

詳しくはコーディネーター丸山までご連絡ください。 254-2490

編集後記

8月の長雨、9月の晴天のおかげか奥社から牧場にかけてウルシ類の紅葉がみごとでした。

これも山に暮らす特権かなあ 幸せ! それでもクマやイノシシの被害に加え、中社区でノーノーと歩く猿を見て、イヤハヤ・・・ 逆に観光資源に使えないかなど捨て鉢な思いにもなる今日のごころです。

みなさまには耳たこでしようが、ご意見ご要望をぜひ住民自治協議会にお寄せください。お待ちしております。(K)

～お問合せ先～

戸隠地区住民自治協議会事務局

〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554

Tel 254-2490 Fax 254-2327

e-mail togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp